

委員会通信

スカイラインの現況と今後の展望についてを経済委員会に報告

十二月五日に開かれた経済委員会、市は三ヶ根山スカイライン、三河湾スカイライン等の現況と今後の展望について報告しました。

昨年四月三十日に、愛知県の関係団体経営評価において、有料道路である三ヶ根山スカイライン、三河湾スカイラインなど四路線に



三ヶ根山スカイライン

対し「閉鎖か公道」という経営評価が出されました。

これを受けて、愛知県と関係市町との間で検討会が開かれました。その結果、三ヶ根山スカイラインは、経費節減と増収策がクリアできれば継続するという意向に協力するが財政的支援はしないこと。三河湾スカイラインについては、従来通り市有地を無償貸与し、無料化による道路公社管理または県道移管する方法で全線存続を要望していきま

学校二学期制について文教委員会に報告

蒲郡市教育委員会の諮問を受けた二学期制検討委員会が、昨年十一月十九日にだした「蒲郡市内全小中学校への二学期制導入について」という答申について報告しました。答申内容は、平成十六年度から市内全小中学校へ二学期制導入を図

るといふものです。

二学期制導入の利点は、授業の充実と基礎・基本の確実な習得が図れる。長いスパンのなかでじっくりと学習に取り組むことができ、一人ひとりの子どもに寄りそう支が

きる。自ら問題を解決する力生きたる力の育成をめざすことが

できる。

などが挙げられています。

●文教委員会での主な質疑
問 二学期制の導入で長期休暇をどう活用していくか。また、評価をどのように保護者に伝えるのか。

答 各学校の取り組みにも

よるが、例えば、図書室の開放を実施するにしても職員の配置等を考えなければならぬ。新しい動きに対しては、十分な検討と支援は必要だと考えています。

学期末の通知表のほか学期途中の評価報告もそれぞれの学校の工夫でやっていきます。通知表も四、五例の新しいモデルを提示していく方向です。

問 二学期制の導入で通知表は二回になるが、私立高校への成績報告でさらに先生たちが多忙になることはないのか。

また、秋休みができるこ

とで、小学校低学年の子どもたちの居場所、児童クラブの対応はどうなるのか。

答 九月末か十月初めに出される前期の成績と十一月末か十二月初めに出される後期の中間成績を併せたものが私学への成績報告になりますので、教員は今まで以上に子どもに寄り添った指導が可能になると思います。

秋休みにつきましては二日間平日に休みになりますので、児童クラブの方開設、開催をお願いしていきたいと思

他市町村議会からの視察一覧

《8月》

7日 福岡県芦屋町外二カ町競艇施行組合／競艇事業

《9月》

3日 岩手県北上市／ラグーナ蒲郡

8日 静岡県議会企画生活文化委員会／ラグーナ蒲郡

30日 秋田県鹿角市／議会運営

《10月》

8日 静岡県清水町／議会運営

9日 青森県八戸市／ラグーナ蒲郡

14日 静岡県焼津市／観光行政

～15日

20日 千葉県勝浦市／ラグーナ蒲郡

22日 熊本県宇土市／議会運営

28日 山口県柳井市／ラグーナ蒲郡

29日 茨城県古河市／議会だより

《11月》

14日 宮城県川崎町／競艇事業、ラグーナ蒲郡

29日 広島県宮島競艇施行組合／競艇事業